
僕達の音楽

アオ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕達の音楽

【Nコード】

N6231C

【作者名】

アオ

【あらすじ】

睦月中学に入学したばかりの神田進は、ある部活のポスターを見つける……。

『君は音楽に興味がありますか？』

『君は音楽に興味がありますか？』

- 1 -

職員室の前に並べられているのは、自分たちの部活を勧誘するため
にわざわざ作られたポスターだ。神田進は中学に入る前から、部活
に入ることは抵抗を持っていたが、今は少し考え方も変わった。
って言うても、ほんの少しだけだ。

… 2時間ぐらい前の話

校長先生の話が始業式の時に聞いたが、やっぱり退屈なものだった。
校長先生の話は大抵取るに足らない話だったが、まあ、聞こえてく

るものの中には、ちゃんとしたものも入っているかもしれないのでボーっとしながら聞いていた。

そんな時だ。

校長の言った一言で、僕の中学校生活は180パーセント変わるようになる。

「この学校は、そこらの学校とはわけが違っぞ。なんせ部活の種類が全国の中で一番多いからなあ」

校長は面白おかしく言ったが、俺にとっては考えられる一言だった。小学校を出た時は「部活には行きたくないな」と思っていた俺にとつて、これは大切な事だ。

なぜなら、心のどこかで「俺にもできる部活なら……」と思っていたからだ。

校長の話は、そこから30分ぐらいしてやっと終わった。生徒だけではなく先生達も校長先生にはあきれた態度を取って、始業式は終わった。

そんな中途半端は気持で、俺はここにいる。

きつとみんなは「俺はもう決まってるんだけど、一応見とくか」みたいな気持でここにいるんだろう。

来てみると、本当に多かった。

職員室の壁はもちろんのこと、ドアや、向かいの窓にも敷き詰めるように貼られていた。

俺にもできるやつがあつたら……。

そこから先は分からないけど、部活を覗くことぐらいはするだろう。もしかしたら、入部するかもしれない。

そんな気持ちで、進はここにいる。

「ちよつと見ただけで50ぐらいあるなあ」何処からともなく聞こえた声に、俺は同意する。

今人気らしい漫画に出てくる主人公とヒロインが、きれいな絵で描かれたポスターは、そのキャラが看板のようなものを持っていて、その中心に「美術部」と書かれていた。さすがに美術部だけあつて、ほかのポスターより輝かしかった。しかし、おれは絵を描くのは苦手だから入ることはないだろう。

進はほかのポスターに目を移してみる。

その時だった。

『君は音楽に興味がありますか』

職員室の隅っこに、ほかのポスターより明らかに小さい紙が貼られていた。

そこにはあまりにも適当すぎる文字で「君は音楽に興味がありますか」と書かれた言葉が書き込まれていた。部活の名前、入部員数とかが全く書かれていない。

なんだこれ。

誰もがそう思ってしまうほどの物だった。「音楽に」と書かれていることからみると『音楽部』とか『吹奏部』とか、そういうのらしい。

「なんやこれ、こんな部活、だれも入部するわけないやん」またど

ここらともなく聞こえてくる声に、俺はまた合意する。

そうだよ。こんなの誰も入るわけがない。

みんながそれぞれに与えられたばかりのクラスへ行こうとしたから、おれのその波に乗るようにして自分の教室へ行った。

頭の中で、なぜかあの言葉が繰り返しフラッシュバックしていることに俺は気付かなかった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6231c/>

僕達の音楽

2010年12月2日01時50分発行